



自分の想像を超える
自分に出会おう！

令和2年
附属中
開校

令和5年
下館一高
創立100周年

School Guide 2027



茨城県立下館第一高等学校附属中学校



生徒一人一人の 夢や希望を かなえる学校

目指す学校像

- 「地域の中の学校」として、6年間の計画的・継続的な教育活動を柱に、生徒の個性を伸長させるとともに、探究活動や国際教育、科学教育等に重点を置いた教育を展開し、豊かな人間性と「起業家精神」を兼ね備えた地域のリーダーや世界に飛び立つ人財を育成する。
- 併設型中高一貫教育の特色を生かし、附属中学校から高校に進む生徒と高校から入学する生徒が互いに切磋琢磨することにより、個性や能力の一層の伸長を図る。
- 生徒や保護者が6年間の中高一貫教育も選択できるようにすることにより、地域の中等教育の多様化を推進する。



目指す生徒像



教育理念



1 地域の中で学ぶ6年間の教育活動を柱に、探究活動等を通じて国際教育や科学教育などを展開

1 輝け!私たちの未来「探究プロジェクト」

併設型中学校7校(下館一、太田一、鉾田一、竜ヶ崎一、鹿島、下妻一、水海道一高附属中)の生徒が、自分たちで事業を企画・立案し、他校の生徒たちとの協働による課題解決を体験

- | | |
|--------|-------------------------|
| 中学1~3年 | ●社会人と語る「未来の自分発見講座」 |
| 中学1年 | ●イングリッシュ・スタディ |
| 中学2年 | ●各地域の課題をテーマとした「探究意見交換会」 |
| 中学3年 | ●探究活動成果発表会 |



2 紫西アクティブ・ブライト・プログラム(SABP)

人々との交流により、「自分・地域・世界を知る」活動に取り組み、地域のリーダーや国際社会で活躍する人財の育成を図る

中学校	高校
●総合的な学習の時間「地域探究セミナー」を開設 ●国内語学研修(2年) ネイティブ講師による英語実践力養成のための宿泊研修 ●修学旅行(3年)※令和7年度は京都・大阪方面 主な内容 ※日本の伝統文化の理解、外国人との交流等を見据えた学習 ●海外研修(3年・希望者)	●総合的な探究の時間 興味のあるテーマを自ら設定し、講座ごとに活動 ●ブリティッシュヒルズ研修(高校1年) ●大学研究室との連携による科学実験講座(高校1・2年) ●海外研修(高校1・2年・希望者) ●企業訪問

2 一つ一つの知識をつなげ、確かな学力を育成

1 教育課程の特例を生かした先取り学習と授業時数増を実施

- 先取り学習**
中学校段階において、
高校の数学の内容の一部を実施
- 授業時数増**
国語・数学・理科・英語で実施
週当たり30時間(標準授業時数29時間)
1単位時間55分(標準50分)

2 国語・数学・英語・理科・社会でチームティーチングを実施

習熟度別授業や授業内でのサポート体制(高校教員含む)を充実させ、基礎学力の定着と思考力・判断力・表現力等の育成を図る



3 豊かな人間性やコミュニケーション能力を育成

- 1 複数担任制を導入
生徒自身が自己の存在感を実感できるよう定期的な面談を取り入れるなど、個に応じたサポートを行う
- 2 高校生と交流
文化祭や体育祭などの学校行事、総合的な学習の時間等において実施する
- 3 ALTの配置
異文化や国際理解への関心を深め、英語によるコミュニケーション力を高める



特色ある教育活動

地域のリーダーや国際社会で活躍する人財を育成

中高一貫教育校の強みを活かし、6年間を見通した計画的・継続的な学習活動を実施します

探究活動

輝け！私たちの未来
「探究プロジェクト」
紫西アクティブ・
ブライト・プログラム
〔SABP〕

中2 地域探究セミナー —探究スキル習得—

- 探究手法
(インタビュー、アンケート、
実験・観察)の習得
- 論理性、計画性を身に付ける

高1 紫西ゼミ計画期—

- 内進生と高入生の混合編制
による協働的活動
- テーマ構想(設定)力の育成
- 計画力の育成

高2 紫西ゼミ実践期—

- データ分析・考察力の育成
- 課題解決能力の育成
- レポート(論文)
作成能力の育成

基礎期 → 発展期 → 充実期 → 実現期

高校から入学する生徒

中1 地域探究セミナー —身近な課題への気づき—

- 伝統文化、地域経済、
自然環境等の調べ学習
- 調べたことから課題発見

中3 地域探究セミナー —発表スキル習得—

- スライド作成
- 口頭発表
- 主体性を身に付ける

高3 紫西ゼミ深耕期—

- プレゼンテーション能力の育成
- 質問力の育成
- 英語の実践活用

地域探究セミナーのテーマ例

- 地域、自然環境、国際理解
- 筑西市の活性化を目指して
- 筑西市と海外の関係について

豊かな人間性
起業家精神

リーダーシップ、責任感
他者理解、情熱
創造力

年に1回の
探究報告会

科学教育

自然や人間の生活に関係のある事から深く調べ、その意味やつながりを
筋道を立てて説明し、さらにそれを生活に役立てようとする

科学技術を支える人財の育成

国際教育

日本文化の深い理解のもと、異文化や国際問題に広く関心をもち、
進んで外国人と英語でコミュニケーションをとろうとする

地域から世界へ活躍の場を広げる次世代リーダーの育成

下館第一高等学校へ

課題の解決

表現・伝達・振り返り
「もらった意見を次に生かそう」「発表しよう、レポートにまとめよう」
考察・結論
「分かったことはこれだ！」「特徴や規則性、関係性は？」

課題の探究

結果の処理
「分類してみよう」
「表やグラフに表してみよう」
観察・実験
「実際に調べてみよう」
観察・実験の計画
「こういう手順でやってみよう」
予想・仮説
「これって○○なのかなあ」

課題の発見

課題の設定 「知りたい！」
気づき 「これ何？どうして？」

計画的・継続的な探究活動

中学3年生

コミュニケーションの相手の背景にある文化等を理解しながら、
実践的な場面で英語力を身に付ける

- 修学旅行などで外国人観光客や留学生との交流
- 探究活動成果発表会で、英語などを用いたプレゼンテーション

中学2年生

異文化や国際理解に広く関心をもち、英語を活用する体験活動と
として、実際のコミュニケーションで活用できる技能を身に付ける

- ネイティブ講師による国内語学研修

中学1年生

県立中学校7校の仲間やALTなどと、英語を用いて、ねばり強く
コミュニケーションを図ろうとする態度を身に付ける

- 県立中学校7校合同のイングリッシュ・スタディ
- ALT配置

附属中学校1～3年生 教育課程

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33
1年生	国 語					社 会			数 学					理 科				音 楽	美 術	保健体育			技術・家庭		英 語					道徳科	総合	学活	
	5					3			5					4				1.3	1.3	3			2		5					1	1.4	1	
2年生	国 語					社 会			数 学					理 科				音 楽	美 術	保健体育			技術・家庭		英 語					道徳科	総合	学活	
	5					3			5					4				1	1	3			2		5					1	2	1	
3年生	国 語					社 会			数 学					理 科				音 楽	美 術	保健体育			技術・家庭		英 語					道徳科	総合	学活	
	5					4			5					4				1	1	3			1		5					1	2	1	

教育課程

- 3年間で標準(中学校学習指導要領)より420時間の授業増！
- ゆとりある授業時間で、先取り学習、習熟度別学習、アクティブ・ラーニングを展開します！
- 1単位時間55分(標準の1.1倍)、週当たり33単位時間相当の時間割を組んでいます。

日課表

SHR	8:30~ 8:40
1時限	8:45~ 9:40
2時限	9:50~10:45
3時限	10:55~11:50
給食・昼休み	11:50~12:40
4時限	12:40~13:35
5時限	13:45~14:40
6時限	14:50~15:45
SHR	15:50~16:00
清掃	16:05~16:15

学級の構成(予定)

主な進路

難関国公立大学、私立大学 等

高3

グローバル化コース文型 ヒューマニティコース サイエンスコース グローバリゼーションコース理型

高2

文型

理型

高1

下館一高・普通科・単位制・6学級(240名)

2クラスに編成 ※学力検査は課さない

※入学者選抜:205名募集

中3

下館一高附属中学校
1学級(35名)

中2

市町村立中学校 等

中1

令和8年度

【国公立大学】

東京科学大、山形大学医学部、
東北大、筑波大、茨城大 他

【有名私立大学】

慶應義塾大、上智大、東京理科大、明治大、
立教大、青山学院大、中央大、法政大 他



ちくせいしチャレンジプロジェクト ～地域の暮らしを生徒の力で「いいね!」にしよう～

地域社会や国際社会の課題を発見し、主体的に課題解決に挑戦するために、自立しようとする力、創造する力、論理的な思考力、協働する力をもった生徒を育成するプロジェクトです。

1 地域社会に貢献できるリーダーの育成

1 企業連携・社会人講話

地域で活躍する社会人や企業から実践的な課題解決のあり方を学び、生徒自身の探究の視野を広げて課題解決の方法を思考する力を身に付けます。令和7年度は弁護士・医師や関彰商事の方々から講話をいただき、職業についての理解を深めるとともに、地域のために自分たちに何ができるかを考えることができました。



2 企業インターワーク

日本を代表する企業の「インターン」として課題解決に取り組む活動を通じて、自身の進路やキャリアについて考える機会をもつとともに、社会人になったときに必要となる“自分自身の課題解決力”を育成します。昨年度に開催された「第16回トウワイス・アワード全国大会」ではグランプリを獲得しました。



2 地域課題の解決に向けた探究活動の充実

1 筑西市内ツアー

探究活動の導入として、1年生で筑西市内を巡るツアーを行います。筑西市の魅力を知ったり関心を持ったりすることで、今後の探究活動で市の課題を自分の課題として捉え、解決に向けて主体的に行動する姿勢を養います。



2 霞ヶ浦環境学習ツアー

遊覧船上でブランクトン観察や湖上観察を行う湖上体験スクールと霞ヶ浦環境科学センターやかすみがうら市水族館などの水環境を学べる施設の見学を通して、環境保全意識の醸成を図るとともに、学んだことを五行川や小貝川など地域の河川の水質浄化活動に生かします。



3 文化的・科学的な教養を深める体験学習

1 国際教養研修

研究機関や展示施設を見学することで、文化的・科学的な素養を身に付けます。令和7年度は東京国立博物館、国立科学博物館、国立西洋美術館、上野動物園の中から興味のある施設を2つ選んで訪れました。



2 オーストラリア海外研修

3年生の希望者を対象に、海外研修を実施しています。令和7年度はオーストラリアや香港を訪れ、オーストラリアの学校での生活やホストファミリーとの共同生活、周辺施設への観光などを通して、英語学習に対する意欲が高まると同時に、多様性について多く学ぶことができました。



探究活動

生徒は興味のあることについて自ら問いを立て、学年の枠を超えて互いに協力しながら活動を行います。失敗や試行錯誤を重ねながら、答えの無い問いに対して自らの考えを深めることで「社会を生きぬく力」が身に付きます。

活動の様子



毎週金曜の5・6時間目の授業である「総合的な学習の時間」において班ごとに探究活動を行っています。アンケート調査やインタビュー調査の準備をしたり、調査の結果をもとにデータを分析したりします。

教室での座学だけではなく、地域の社会人を招いた講演会を開いたり、休日を活用して校外で調査を行ったりもしています。

探究発表会



3年間の探究活動の成果を、ステージ発表やポスターセッションで発表します。失敗と試行錯誤を通して得た経験を互いに共有したり、高校生が取り組んだ難易度の高い探究活動の発表を聴いたりすることで、生徒は様々な分野の見識を深め、今後の探究活動や学習へのモチベーションを高めることができます。

探究活動のテーマ例

テーマ(令和6年度卒業生)	テーマ(令和7年度卒業生)
筑西市長生きProject	筑西魅力アップPROJECT～筑西の果てまで行ってC!～
Welcome to Chikusei city project	筑西市の少子化～子供たちと遊ぼう!～
筑西市の梨をもっと身近な存在に	筑西市の人口とプロモーション
知って楽しい! 見て楽しい! 我らの筑西!	筑西市は本当に安全? ～知っておきたい治安のリアル～
知っている? 筑西市の偉大な歴史たちを!	五行川のごみを調べよう! ～ゴミが教えてくれること～
五行川きれいにしようプロジェクト	筑西市のお土産を作ろう!!
筑西市の空き家バンクの存在を広めたい	筑西市の“農力”を広めよう!
筑西市食品ロス削減計画	食でつながる筑西～ご褒美は筑西の味♡～
筑西の覚醒。 ～筑西の魅力を広め、外国人観光客を増やしたい～	筑西市を広めよう ～オリジナルレシピ～
筑西市美肌計画	筑西を味わう～筑西の魅力を食で伝える～
	MAKE PEACE WITH TOMATOES～トマトと和解せよ～

先輩からのメッセージ

生徒会長からのメッセージ

こんにちは附属中学生会長の國府田澤です。
下館一高附属中学校には、たくさんの「出会い」が溢れています。情熱を持って導いてくださる先生方、共に切磋琢磨し合える仲間たち、今まで気付かなかった自分自身の可能性やここでしか味わえない特別な経験などの「出会い」です。これらすべての「出会い」が、私たちの毎日を輝かせてくれます。



令和8年度前期生徒会長
國府田 澤
(中小学校出身)

実際に私も、これらの「出会い」によって、自分の強みや興味のあることを発見し、生徒会活動や学校行事でその強みを活かしています。「出会い」によって得られた経験は、何事にも自信をもって挑戦するための大切な財産です。

また、附属中には生徒の「自主性を尊重する温かい雰囲気」があります。どんな場面でも、私たちの「やってみよう」という気持ちを全力で応援してくれる、そんな心強い環境が附属中にはあります。もし課題にぶつかったとしても、成功へと導いてくれる先生方のサポートや仲間たちの協力で、乗り越えることができます。こうした安心感があるからこそ、私たちはのびのびと自分を表現し、挑戦し続けることができるのだと感じています。

下館一高附属中での毎日は、きっとあなたの未来を輝かせるはずです。私たちと一緒に、まだ見ぬ「新しい自分」を探しに行きましょう!

卒業生からのメッセージ

下館一高附属中学校で過ごした3年間は、私にとってかけがえのない時間でした。40人の個性豊かな仲間たちと出会い、互いに刺激を受けながら成長し合えた日々は、どれも大切な思い出で、今でも思い返す度に心が温かくなります。最初は不安でしたが、一人一人の個性を大切にしてくれる先生方や仲間たちのおかげで自然と自分らしく過ごせました。



令和7年度卒業生
篠崎 りあん
(下館小学校出身)

学校生活では、高校の内容を先取りして学んだり、探究活動に取り組んだり、他校の生徒と交流したりして、附属中ならではの経験ができました。その中で、自分で考え、挑戦する力も身に付いたと感じています。

これから附属中を目指す皆さん、ここには、自分の興味や将来について、じっくり考えられる時間と環境があります。きっと、一生大切にしたいと思える仲間や思い出に出会えるはずです。附属中での3年間で、皆さんにとってもかけがえのない時間になることを願っています。

卒業後も、下館一高附属中に入学できて本当によかったと思っています。

山形大学医学部合格



令和4年度卒業生
谷田 優太
(大田小学校出身)

附属中は自由な校風で、今自分に必要なことは何かを自ら考えて学習に取り組むことができました。自由とは思いのほか大変なことで、時には迷い苦勞することもありましたが、そんなときこそ身近にいる同級生や先生方の存在が自分にとって大きな支えになりました。附属中としての歴史はまだ始まったばかりですが、一期生一同それぞれが手探りで必死に頑張った三年間だったと思います。この三年間で培った経験は、高校生活はもちろん、その先の進路を切り拓く上でも自分を支える糧となっています。

一人では難しいことも、附属中で出会う仲間となら叶えられるかもしれません。困っている、迷っている仲間に優しく手を差し伸べられる勇気によって、この附属中が続いていくのだと思います。これからの新入生によって創り上げられてゆく附属中がとても楽しみです。ぜひ附属中で、心の踊る三年間を過ごしてください!

下館一高附属中には、皆さんの「やってみよう」という気持ちを全力で応援してくれる環境があります。

東京科学大学合格



令和4年度卒業生
中島 凜
(豊岡小学校出身)

下館一高附属中では、NGGL(茨城県主催の英語プログラム)や、つくばSKIPアカデミー(筑波大主催の科学系プログラム)といった学外の活動に挑戦する生徒が多数います。先生方はノウハウも豊富で、プログラムへの応募や準備を丁寧にサポートしてくださいます。また、1学年35人という少人数クラスだからこそ、先生たちに勉強はもちろん、課外活動の悩みも気軽に相談でき、相談内容に合わせたきめ細やかな指導を受けることができます。中高一貫校なので高校入試に縛られずに、自分の興味があることに、思う存分打ち込めるのも大きな魅力です。

まだ新しい学校だからこそ、自分たちで新しい伝統を作っていくことができます。皆さんがこれからするであろうたくさんの挑戦を、卒業生として応援しています。

部活動

附属中の部活動

運動部

バレーボール、卓球、陸上競技、剣道

文化部

文芸、クリエイト、理科、吹奏楽、英語

部活動実績

- 文芸部 俳句甲子園 2年連続出場
短歌甲子園 出場
俳句・短歌各種全国大会 入賞
県西地区中学校新人体育大会 第3位
県新人大会 出場
- バレーボール部 県総体 出場
全日本中学校通信陸上競技茨城大会
共通男子砲丸投 第6位
県大会 出場
- 卓球部
- 陸上競技部
- 剣道部



制服紹介

冬服



スリックスも選べます

冬服の生地はともに、ブラックネイビー。耐久性があり軽量。襟元にはブルーのパイピングを挟み込み、独自性を高めています。

学生服タイプは、詰襟を着こなしやすくしたマオカラースタイルです。

ブレザータイプは、スタイリッシュな印象のシングル2つボタンのブレザースタイル。ネクタイ、リボンも自由に選べます。

スカートは、美しい織で表現したシャドーチェック柄。ロイヤルブルーのラインがさわやかな印象です。

夏服

夏服は、白半袖シャツ、紺色ポロシャツ、白色ポロシャツなどを自由に選べます。いずれも、左胸に「Shimodate1」のロゴが入ります。スポン、スカートは薄手の生地になっています。

気候に合わせてベストやセーターを着用することもできます。



体操服



スクールイベント

- 4月 始業式／入学式
- 5月 生徒総会／前期中間テスト
- 6月 市総合体育大会
県西総合体育大会／七曜祭（文化祭）
- 7月 三者面談／科学の甲子園ジュニア
英語プレゼンテーションフォーラム
下館一高附属中学校説明会
1年校外学習（日帰り）／夏季休業開始
- 8月 3年海外研修（希望者）／2年職場体験
夏季休業終了／前期期末テスト
- 9月 市新人体育大会／クラスマッチ
2年探究意見交換会
後期生徒会本部役員選挙
ビブリオバトル大会
- 10月 学校公開・入試説明会
県西新人体育大会／国際教養研修

- 11月 2年国内語学研修（2泊3日）
学校公開／3年修学旅行（2泊3日）
後期中間テスト
1年イングリッシュ・スタディ
3年探究成果発表会
- 12月 三者面談／冬季休業開始
- 1月 冬季休業終了
県立中学校適性検査
- 2月 学年末テスト／県立高等学校学力検査
- 3月 探究報告会／卒業式／終業式



出身校別生徒数(附属中生120人)

出身市	出身校名	1年	2年	3年	人数
筑西市	下 館	13	5	6	24
	伊 讀		1		1
	川 島	1	3	3	7
	竹 島	1	2	2	5
	養 蚕	3	2	3	8
	五 所			2	2
	中	1	1	1	3
	河 間			1	1
	大 田	2	2	2	6
	嘉田生崎	1	1	2	4
	関城西		1	1	2
	関城東		1	1	2
	古 里	1		1	2
	新 治	3	1	4	8
	小 栗			1	1
	明野五葉	1			1
結城市	結 城	1	3		4
	城 南	3	4	1	8
	絹 川	1		1	2
	結城西	1		2	3
	城 西			2	2
	山 川	1			1
桜川市	江川北		1		1
	岩 瀬	1	3		4
	坂 戸		2	1	3
	南飯田		1	1	2
	樺 穂			1	1
	桃山学園		2		2
	真壁学園	2			2
笠間市	笠 間			1	1
	友 部	1			1
つくば市	秀峰筑波	2			2
下妻市	大 宝		1		1
常総市	絹 西		1		1
守谷市	郷 州		1		1
真岡市	長 沼		1		1
合計		40	40	40	120

6月20日(土)(予定) 文化祭公開日

7月18日(土)、19日(日)(予定) 学校説明会

10月10日(土)(予定) 授業公開・出願手続き説明会

11月3日(火)(予定) 学校公開日

※学校ホームページの参加申込フォームよりお申し込みください。
※座席数の都合により、定員となり次第終了とさせていただきます。

入学者選抜日程

- 出 願 令和8年(2026年)
12月1日(火)~12月3日(木)(予定)
- 選 抜 検 査 令和9年(2027年)1月9日(土)
- 合格者発表 令和9年(2027年)1月21日(木)

詳しくは

茨城県教育委員会ホームページ

(<https://www.edu.pref.ibaraki.jp/board/index.html>)

下館一高附属中ホームページ

(<https://www.shimodate1-jh.ibk.ed.jp>)



附属中HP

ACCESS MAP



茨城県立下館第一高等学校附属中学校

〒308-0825 茨城県筑西市下中山590

TEL.0296-24-6344 FAX.0296-25-4673

<https://www.shimodate1-jh.ibk.ed.jp>